




## CSRの重要課題(マテリアリティ)と取り組み状況

NEXCO西日本グループでは、「事業活動を柱として、社会の持続的な発展に貢献します」というCSR活動方針のもと、ステークホルダーとの対話で得られたご意見を参考にしながら、CSRの重要課題を特定しています。目標の設定・管理にあたっては、社会インフラを預かる企業グループとして、高速道路の安全・安心につながるものを最優先とし、あわせて事業と関係性の深い社会的課題の解決にも取り組んでいます。

重要課題	ステークホルダー 参画の機会(参加者)	重要である理由	KPI(マネジメントアプローチ)
			管理のポイント・指標
 お客さま	交通安全の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お客さまセンター (高速道路利用者)</li> </ul>	死傷事故率 <sup>※1</sup> (自動車走行車両1億台kmあたりの死傷事故件数) 車限令違反車両取締台数(高速道路上で実施した車限令違反車両取締における引き込み台数) 逆走事案件数 <sup>※1</sup> (交通事故または車両確保に至った逆走事案件の件数) 人等の立入事案件数 <sup>※1</sup> (歩行者、自転車、原動機付自転車等が高速道路に立ち入り、保護した事案件の件数)
	快適な高速道路 空間の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SA・PAに設置した利用者向け投書コーナー「ハイウェイポスト」(高速道路利用者)</li> <li>● SA・PAインフォメーション(高速道路利用者)</li> <li>● CS推進オピニオンリーダー意見交換会(外部有識者)</li> <li>● 現場責任者会議等(SA・PAテナント会社)</li> </ul>	高速道路の円滑な交通を24時間365日確保することによって、国民生活を豊かにし、経済活動を支えることが、当社の責務です。 顧客満足度(CS調査で把握する維持管理に関するお客さまの満足度(5段階評価)) 年間利用台数 通行止め時間 <sup>※1</sup> (単位営業延長(上下線別)あたりの雨、雪、事故、工事に伴う平均通行止め時間) 本線渋滞損失時間 <sup>※1</sup> (渋滞が発生することによるお客さまの年間損失時間) 路上工事による交通規制時間(道路1kmあたりの路上工事に伴う交通規制時間)
	SA・PAのお客さま 満足施設への変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括協定、連携協定(各地域の地方公共団体)</li> </ul>	高速道路は基本的なインフラであり、誰もが利用しやすい施設であることが求められます。
 社会	社会基盤である 高速道路の整備と 長期保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業説明会(地域住民)</li> <li>● 設計協議(地域住民)</li> <li>● お客さまセンター(高速道路利用者)</li> <li>● SA・PAに設置した利用者向け投書コーナー「ハイウェイポスト」(高速道路利用者)</li> </ul>	高速道路ネットワークは、国民生活を豊かにし、経済活動を支える、基礎的な社会資本です。また、輸送コストの削減や交通事故の減少にも貢献しています。 管理する道路の多くが建設から30年以上を経過し、補修を必要とする道路構造物が増加しています。
	災害対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括協定・災害協力協定・連携協定(当社事業エリアの各府県・政令指定都市、陸上自衛隊)</li> </ul>	災害発生時、高速道路には、被災地域の救急・復旧・復興のインフラとしての役割が求められています。
	高速道路を通じた 地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括協定、連携協定(各地域の地方公共団体)</li> </ul>	人口減少時代を迎え、沿線地域の活性化への貢献が求められています。
	透明性の高い経営 と着実な債務の 返済	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業評価監視委員会(財界・学術界の外部有識者)</li> </ul>	国民の資産である高速道路を管理する事業者として、透明性の高い経営が求められています。 また、高速道路機構の債務返済を着実なものにしていくため、経営の効率化が求められています。
 投資家・ 国民の皆さま	不正通行対策		高速道路機構の債務削減 不正通行発生件数(後日課金申出のあった車両を除き、通行料金を支払わず料金所を通過した車両の通行件数。ETC未課金車両を含む)
	積極的な情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業説明会(機関投資家)</li> <li>● 個別投資家訪問(機関投資家)</li> <li>● 記者会見(マスメディア)</li> <li>● アンケート調査(コミュニケーションレポート読者)</li> </ul>	ステークホルダーから理解・信頼・期待される企業となるために、積極的な情報公開とコミュニケーション活動が重要だと考えています。 社長定例会見(毎月開催) facebookを活用した広報展開(NEXCO西日本公式facebook登録者数の増) 「なるほど!高速道路発見」工事現場の一般公開 CSR報告書での企業活動報告

※1 集計期間:2016年1月1日～12月31日





※2 西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)が主催するもの

## CSRの重要課題と取り組み状況について

サステナビリティ(持続可能性)報告の国際的ガイドラインとして、組織の形態、業種、事業規模、国・地域などを問わず幅広く活用されている「GRIガイドライン第4版」(G4)では、CSRの重要課題を特定することが求められています。以下の表では、当社グループの特定した重要課題がG4のどの指標にあたるかを示しています。高速道路事業は、国民の生活に密接に関係する基本的な社会インフラであるため、かかわりのあるステークホルダーも多く、重要課題は多岐にわたっています。

KPI(マネジメントアプローチ)				GRIガイドライン第4版(G4)では…		関連ページ
目標	実績	次年度の目標	集計範囲	側面(Aspect)	指標(Indicator)	
7.3件/億台km	6.9件/億台km	後日、 ウェブサイトに掲載	NEXCO西日本事業エリア の全国路線網	〈製品責任〉 顧客の安全衛生	G4-PR1 安全衛生の影響評価を行い、改善を図っているものの比率	23ページ
—	7,928台	—				WEB
—	91件	—				23ページ
—	1,437件	—				—
3.6ポイント	3.6ポイント	後日、 ウェブサイトに 掲載		〈製品責任〉 製品及びサービスの ラベリング	G4-PR5 顧客満足度調査の結果	17ページ
—	997百万台			〈経済〉 間接的な経済影響	G4-EC8 著しい間接的な経済影響(影響の程度を含む)	WEB
—	53時間			—		WEB
—	554万台・時			—		24ページ
—	105時間/km			—	WEB	
—	149カ所			—	WEB	
—	67カ所	—	〈製品責任〉 製品及びサービスの ラベリング	G4-PR3 組織が製品及びサービスの情報とラベリングに関して手順を定めている場合、手順が適用される製品及びサービスに関する情報の種類と、このような情報要求事項の対象となる主要な製品及びサービスの比率	26ページ	
11km	7km	46km	NEXCO西日本事業エリア	〈経済〉 間接的な経済影響	G4-EC7 インフラ投資及び支援サービスの展開と影響	27ページ
3カ所	3カ所	6カ所				WEB
97%	97%	後日、 ウェブサイトに掲載		〈製品責任〉 顧客の安全衛生	G4-PR1 安全衛生の影響評価を行い、改善を図っているものの比率	WEB
—	381橋	—				WEB
4カ所 累計 232カ所	— 累計 228カ所	4カ所 累計 232カ所				〈社会〉 地域コミュニティ
—	67カ所	—		WEB		
—	2カ所 (累計68カ所)	—		WEB		
6ページの「高速道路機構の債務残高」をご覧ください。			(旧道路関係4公団)	〈経済〉 経済的パフォーマンス	G4-EC1 創出、分配した直接的経済価値	6ページ
—	49,952件	—	NEXCO西日本事業エリア	—	—	31ページ
—	11回	—	NEXCO西日本	—	—	31ページ
—	登録者数 6,779人	登録者数 15,000人				WEB
15回	26回	—				WEB
1回	1回	1回	NEXCO西日本グループ	—	—	46ページ

# CSRの重要課題(マテリアリティ)と取り組み状況

重要課題	ステークホルダー 参画の機会(参加者)	重要である理由	KPI(マネジメントアプローチ)		
			管理のポイント・指標		
 <b>お取引先</b>	<b>公正な取引関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入札監視委員会(外部有識者)</li> </ul>	国民の財産である高速道路の建設・管理を担う会社として、公共調達に係る契約の透明性の確保が求められています。	入札監視委員会の実施回数	
	<b>SA・PAのテナント会社との協働</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現場責任者会議等(SA・PAテナント会社)</li> </ul>	お客さまの多様なニーズに応えるため、SA・PAのお取引先さまとの協働を重視しています。	安全・安心にかかる講習等  誤給油防止訓練	
 <b>グループ社員</b>	<b>「安全・安心、信頼され成長する企業グループ」を担う人材の育成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャリア相談窓口(NEXCO西日本社員)</li> <li>● 経営懇談会、労使協議会(NEXCO西日本労働組合員)</li> <li>● 外部講師による研修(グループ社員)</li> </ul>	中期経営計画に定めた「安全・安心、信頼され成長する企業グループ」を実現するため、一人ひとりが仕事を通じて自律的に成長していける人材育成と、組織・会社の自己変革が重要だと考えています。	階層・職種別研修  資格取得支援制度の利用者数  女性管理職者比率	
	<b>低炭素社会の実現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種の対話の機会を通じた環境コミュニケーション(お客さま、地域住民、従業員、専門家)</li> </ul>	高速道路では、自動車から大量のCO <sub>2</sub> が排出されるため、道路運営全体で、その排出量削減が求められます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境アクションプラン</li> <li>● 省エネルギー活動</li> </ul>	道路施設の維持管理に要する電気使用量  新設料金所等に太陽光発電を設置する  次世代車両用スタンド整備に向けた新エネルギー補充用技術を開発する
 <b>環境</b>	<b>循環型社会の形成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> <li>● 鶺鴒ヨシ原の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> </ul> その他、必要に応じて外部委員会を設置	高速道路の建設では、大量の建設副産物が発生するため、その削減が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境アクションプラン</li> <li>● 環境物品等の調達の推進</li> </ul>	事務用品における特定調達物品等の調達率  植物系廃棄物(草刈等)の有効活利用率  建設発生土の有効利用率  アスファルトコンクリート塊のリサイクル率  コンクリート塊のリサイクル率
	<b>自然と共生する社会の推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> <li>● 鶺鴒ヨシ原の環境保全に関する検討会(外部有識者、地域住民)</li> </ul> その他、必要に応じて外部委員会を設置	高速道路の建設では、沿道地域の自然環境に影響を及ぼすため、その影響の緩和が重要になります。また、沿道地域の生活環境を守るため、道路交通による騒音の低減が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境アクションプラン</li> <li>● エコロード(自然に優しい道路づくり)の推進</li> <li>● 周辺の生活環境への影響を減らす道路づくり</li> </ul>	動物進入防止対策の設置・改良箇所  遮音壁の設置(設置延長)
 <b>社会貢献</b>	<b>「安全」「環境」「地域の元気」の分野での取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速道路交通警察隊(当社事業エリアの各府県)</li> <li>● 高速道路安全協議会(当社事業エリアの各府県)</li> </ul>	社会インフラを管理する公共性の高い企業として、地域社会への貢献が求められています。	交通安全啓発活動  職場周辺や各地域での清掃活動  つなぎの森活動	

KPI(マネジメントアプローチ)					GRIガイドライン第4版(G4)では…		関連ページ
目標	実績	次年度の目標	集計範囲	側面(Aspect)	指標(Indicator)		
—	8回	—	NEXCO西日本	〈社会〉 腐敗防止	G4-SO3 腐敗に関するリスク評価を行っている事業の総数と比率、特定した著しいリスク	WEB	
—	年2回	—	飲食物販テナント事業者	〈製品責任〉 顧客の安全衛生	G4-PR1 安全衛生の影響評価を行い、改善を図っているものの比率	32ページ	
—	年1回	—	元売テナント事業者等		G4-PR2 規制及び自主的規範の違反件数…製品やサービスのライフサイクルにおいて発生した、安全衛生に関する規制及び自主的規範の違反事例の総件数(結果の種類別)	WEB	
—	のべ740回	—	NEXCO西日本グループ	〈労働慣行〉 研修及び教育	G4-LA9 従業員一人あたりの年間平均研修時間(男女別、従業員区分別)	WEB	
—	211人	—	NEXCO西日本		WEB		
—	8.7%	—	NEXCO西日本グループ	〈労働慣行〉 雇用	G4-LA1 従業員の新規雇用者と離職者の総数と比率(年齢、性別、地域による内訳)	WEB	
					G4-LA2 派遣社員とアルバイト従業員には支給せず、正社員に支給する給付(主要事業拠点ごと)		
					G4-LA3 出産・育児休暇後の復職率と定着率(男女別)		
2015年度実績より1%以上削減する	3.3%削減	2016年度実績より1%以上削減する	NEXCO西日本事業エリア	〈環境〉 エネルギー	G4-EN7 製品及びサービスのエネルギー所要量の削減	36ページ	
160kW	0kW	160kW				36ページ	
次世代自動車の社会動向を踏まえた、適時・適正なインフラの整備、インフラ技術を検討する	EV急速充電器を計4基整備 水素ステーション設備設置について検討実施	次世代自動車の社会動向を踏まえた、適時・適正なインフラを整備する	NEXCO西日本事業エリアのSA・PA			36ページ	
100%	100% (規格等により適合商品がない場合を除く)	100%	NEXCO西日本	〈環境〉 サプライヤーの環境評価	G4-EN32 環境クライテリア(評価基準)により選定した新規サプライヤーの比率	36ページ	
95%以上	89.7%	95%以上	NEXCO西日本事業エリア	〈環境〉 原材料	〈原材料〉 G4-EN1 使用原材料の重量または量 G4-EN2 使用原材料におけるリサイクル材料の割合	36ページ	
80%以上	98.5%	80%以上				36ページ	
99%以上	100%	99%以上		〈環境〉 排水及び廃棄物	〈排水及び廃棄物〉 G4-EN23 種類別及び処分方法別の廃棄物の総重量	36ページ	
99%以上	100%	99%以上		36ページ			
96箇所	105箇所	96箇所	NEXCO西日本事業エリア	〈環境〉 製品及びサービス	G4-EN13 保護または復元されている生息地	36ページ	
20km	0km	20km		—	—	36ページ	
—	のべ108回	—	NEXCO西日本グループ	〈地域〉 地域コミュニティ	G4-SO1 地域コミュニティとのエンゲージメント(関係づくり)など…事業のうち、地域コミュニティとのエンゲージメント、影響評価、コミュニティ開発プログラムを実施したものの比率	37ページ	
—	のべ3,700回 16,600人	—				37ページ	
—	3カ所のべ6.7ha	—				NEXCO西日本管内実施箇所(全7カ所のべ100ha)	WEB